

第四商業高等学校(2学年) 国語

教科: 国語 科目: 古典探究 単位数: 3 単位
 対象学年組: 第 2 学年 A 組 ~ E 組
 使用教科書: (古探701『新編古典探究』(東京書籍))

教科 国語 の目標:
 【知識及び技能】社会生活を豊かに生きるために必要な言語や言葉について、その特質を理解し適切に使うことができる。
 【思考力、判断力、表現力等】社会生活を豊かに生きるために必要な言語や言葉をもとに、ものごとについて正確に考え、適切且つ多様に表現する。
 【学びに向かう力、人間性等】言語、言葉のもつ価値や感覚を尊重するとともに、自身の言語能力の向上を図ることができる。

科目 0	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	実生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	古典を通して、考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、先哲のものの方、考え方との関わりの中で自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
1 学 期	A・古語と現代語との違いを理解し、古典世界の言葉遣いに触れる。 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで歴史的仮名遣い、動詞や助動詞の活用について学び、古典作品を読む上での基礎を固めようとする。	・指導事項 1五十音図・いろは歌について理解する。 2歴史的仮名遣いについて問題を解きながら現代語との違いを理解する。 3四段活用等の活用表について、見分け方を理解し、古典作品を読む上での基礎を固める。		○	○	○	【知識・技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣い、動詞や助動詞の活用について学び、古典作品を読む上での基礎を固めようとしている。	○		○	3
	B 説話に親しむ。 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで古典特有の表現に注意して展開のおもしろさを味わい、学習課題に沿って、説話を正確に読み取ろうとする。	・指導事項 1本文を通読する。 2登場人物の行動についてまとめ 3登場人物のやり取りの内容と意味について読み取る。 4和歌に込められた想いを理解する。 ・教材 宇治拾遺物語 十訓抄	○	○	○	○	【知識・技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで古典特有の表現に注意して展開のおもしろさを味わい、学習課題に沿って、説話を正確に読み取ろうとしている。	○	○	○	16
	C 故事と小話。 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで漢文の読み方を確認し、学習課題に沿って、故事成語の果たす役割について考えようとする。	・指導事項 1本文を正しく音読する。 2脚注を参考にしながら本文を書き下し、現代語訳する。 3「蛇足」などの故事成語のいわれや意味について調べ、短文を作る。 4登場人物の行動、言動、心情について読み取る。 ・教材 小話一四編	○	○	○	○	【知識・技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで漢文の読み方を確認し、学習課題に沿って、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査				○	○		○	○		1
	D随筆を読む 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで各章段の構成や展開、内容を的確に捉え、学習課題に沿って作者のものの方、感じ方、考え方を読み取ろうとする。	・指導事項 1本文を通読する。 2登場人物の行動についてまとめ 3登場人物のやり取りの内容と意味について読み取る。 4無常観について読み取る。 ・教材等 徒然草 方丈記	○	○	○	【知識・技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで各章段の構成や展開、内容を的確に捉え、学習課題に沿って作者のものの方、感じ方、考え方を読み取ろうとしている。	○	○	○	10	

	E 唐詩と文 【知識及び技能】 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んでさまざまな唐詩を読み味わい、学習課題に沿って、言語感覚や想像力を豊かにしようとする。	・指導事項 1 それぞれの作者について理解する。 2 詩を声に出して読む。 3 それぞれの詩の内容を捉える。 4 唐詩の詩形、押韻を確認する。 5 正確な現代語訳をする。 6 繰り返し朗読して唐詩の調べを理解し、暗唱する。 ・教材 文一二編	○	○	○	【知識・技能】 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んでさまざまな唐詩を読み味わい、学習課題に沿って、言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○		1
2 学 期	F 俳句・和歌を読む 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで和歌が作られた当時の状況を理解し、和歌に込められた作者の思いを読み取ろうとする。	・指導事項 1 百人一首とは何かを理解する。 2 百人一首を読み、意味を調べる。 3 お気に入りの一首を見つけ、調べたことを発表する。 4 競技の百人一首を体験する。 5 近世俳句を読む。 6 俳句の意味と当時の状況を理解する。 7 俳句を作成し発表する。 ・教材 小倉百人一首の世界 近世俳句抄	○	○	○	【知識・技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで和歌が作られた当時の状況を理解し、和歌に込められた作者の思いを読み取ろうとしている。 進んで作品を作り、自分の思いや考えを、和歌や俳句を通して伝えようとしている。	○	○	○	8
	G 史記を読む 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで登場人物の行動や心情、起こった出来事などを捉え、学習課題に沿って感じたことを話し合おうとする。	・指導事項 1 本文を音読する。 2 句法に注意して書き下し、現代語訳する。 3 登場人物の行動についてまとめる。 4 登場人物のやり取りの内容と意味について読み取る。 ・教材 史記	○	○	○	【知識・技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで登場人物の行動や心情、起こった出来事などを捉え、学習課題に沿って感じたことを話し合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○		1
	H 中国の知恵 【知識及び技能】 時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえ、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで古代中国のさまざまな考え方に触れ、学習課題に沿って寓話や故事成語の意味について理解を深めようとする。	・指導事項 1 本文を音読する。 2 句法に注意して書き下し、語彙を調べて現代語訳する。 3 それぞれの寓話から生まれた故事成語の意味を参考にし、本文の主題を考える。 ・教材 寓話一五編	○	○	○	【知識・技能】 時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえ、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで古代中国のさまざまな考え方に触れ、学習課題に沿って寓話や故事成語の意味について理解を深めようとしている。	○	○	○	8
	I 日記を読む 【知識及び技能】 古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品の表現や形式の特徴について理解し、学習課題に沿って作者の意図を読み取ろうとする。	・指導事項 1 本文を通読する。 2 登場人物の行動についてまとめる。 3 登場人物のやり取りの内容と意味について読み取る。 4 当時の物語の存在のありようを確認する。 5 「日記文学」は現代の「日記」とどのように異なるのか確認し、当時の女性たちが日記文学を著した理由について考える。 ・教材 土佐日記 更級日記	○	○	○	【知識・技能】 古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで作品の表現や形式の特徴について理解し、学習課題に沿って作者の意図を読み取ろうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		○	○		1

